

人口動態統計調査（出生票）における オーダーメイド集計を行う際の仕様について

オーダーメイド集計の利用を希望する方は、この仕様に基づき「統計表作成仕様書」（様式第2号）を作成の上、「委託申出書」（様式第1号）等と一緒に窓口へ提出してください。

1 調査年次

平成19年～令和5年の調査データが利用可能です。

2 集計に使用するデータ

上記調査年次の出生票データのうち、日本国内において発生した日本人の親（少なくとも父母のどちらかが日本人）による出生についてのデータです。

3 集計対象項目

集計対象項目は次のとおりです。

- ・出生数

4 結果の表章及び秘匿処理について

- ・分類一覧の各項目について集計を行い、表章は実数とし、単位は人とします。
- ・数値が存在しない場合は、「-」と表章します。
- ・統計項目があり得ない場合は、「・」と表章します。

5 オーダーメイド集計提供項目

利用可能な集計区分は、集計対象項目ごとに分類一覧に示す区分となり、集計区分の組み合わせ（クロス数）は、「男女別」「母の年齢」を除いて合計が3次元までとなります。

利用可能な集計区分の例

4次元： 男女別以外の3項目×男女別

母の年齢以外の3項目×母の年齢

5次元： 男女別／母の年齢以外の3項目×男女別×母の年齢